

英国人画家の
クラークさん

再び絵筆で復興後押し

防災世界子ども会議ポスター制作

あすから 神戸の個展に出品

阪神・淡路大震災の復興への願いを込めた銅版画を制作するなど、被災地とも縁が深い英国の画家クラーク・クラークさんが、来年三月に淡路などで開かれる「防災世界子ども会議」のポスターデザインを書き下ろした。十七、十八の両日、神戸市中央区下山手通二、神戸ワシントンホテルプラザで開かれる展示

会で披露される。

クラークさんは、自然と人間への深い愛情を温かいユーモアで描いた作品で知られ、日本でも人気が高い。一九九五年十月には、震災で被災した人たちの心を勇気づけようと、古い港の風景を描いた銅版画「ヴィンテージ・ポート・コベ」を特別制作した。

子ども会議は、県立淡

路夢舞台国際会議場(津名郡東浦町)などを舞台に、災害から学んだ命の尊さ、共生の大切さを、各国から集まる子どもたちの視点で発信する。ポスターデザインは、クラークさんが趣旨に共感し、制作したという。

展示会には、新作の版

画や水彩画、ヴィンテージ・ポート・コベを含め約八十点を出品。入場無料。両日も午前十一時～午後八時開場、正午と午後四時からクラーク

さんのサイン会がある。希望者には同会議のポスターも配布される。同展

実行委員会 ☎06・6265・5077

ラジオ関西まつりあす多彩に

公開生放送やライブ

メリケンパーク

ラジオ関西のリスナー「九回ラジオ関西まつり」に開かれる。と同局の番組のパーソナリティがふれ合う「第」のメリケンパークを中心

メイン会場のメリケンパークでは、「羽川英樹



松葉ガニ 解禁目前

鳥取県の「とっとり松葉ガニ大使」が十五日、神戸ハーバーランドの神戸新聞社を訪れ、漁解禁目前の松葉ガニをPRした。同県の水揚げ量は兵庫県に続き全国二位。一時は乱獲で激減したが、海底に漁礁を作るなど保護を進め、緩やかに回復しているという。

鳥取から「大使」神戸でPR

クラーク・クラークさんが制作した防災世界子ども会議のポスター

